

タブレットを使って

<1 学期>

1年生は、タブレット端末を活用し、ローマ字入力の練習や写真撮影に取り組みました。

【ローマ字入力】

ローマ字入力する方法を、「キーボー島」や「プレイグラムタイピング」などのサイトを使って学習しました。少しずつ入力ができるようになり、クラスルームやオクリンクの機能を使って、教員とやり取りをしたり、考えを出し合ったりしました。子供たちは、考えたことをタブレットで伝える楽しさを感じていました。

【写真撮影】

生活科で育てている朝顔の写真を撮りました。自分の朝顔を大切に撮っていました。観察カードと合わせて記録しておき、まとめをしていきます。

タブレット端末を活用し、考えたことや思ったことを発表したり、友達同士で認め合ったりする活動に取り組んでいきます。

<2・3学期>

生活「かぞくにここに大きくせん」の学習では、様々な家庭の仕事に挑戦したり、自分の仕事を一つ決めて続けたりしました。

この学習は、お家の人がにここしているときはどんなときかを調べることから始まりました。調べた結果をまとめてみると、「お手伝いをした」ときにお家の人がにここすることに気付いていました。そこで、お家の人をにここにするために、冬休み中、様々な家庭の仕事に取り組むことにしました。

その仕事の様子をタブレットのカメラを使って撮影しオクリンクで共有しました。そして、1月に自分が取り組んだ仕事について発表をしました。子供たちは、写真や動画があることで、興味をもって発表を聞いたり、友達との違いに気付いたりしていました。発表を通して、より工夫したり、仕事を続けていこうという思いをもったりすることにつながりました。

生活の学習だけでなく、国語や算数、音楽などでもタブレットを使うことで、操作に慣れ、スムーズに学習することができるようになりました。